

今後のスケジュール

令和3年(2021年)3月25日(木)

熊本市・菊池市・宇土市・宇城市・阿蘇市・合志市・美里町・玉東町・大津町・
菊陽町・高森町・西原村・南阿蘇村・御船町・嘉島町・益城町・甲佐町・山都町

1 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画の策定スケジュール

- 令和3年(2021年)3月25日(木)
令和2年度(2020年度)第2回熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画策定に関する意見聴取委員会
- ~令和3年(2021年)3月28日(日)
熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画案の修正
- 令和3年(2021年)3月29日(月)
令和2年度(2020年度)熊本連携中枢都市圏連絡会議(首長会議)
※ 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画の報告など
- ~令和3年(2021年)3月31日(水)
熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画の策定(首長決裁)、公表(HP等)
- 令和3年(2021年)4月5日(月)~5月7日
パブリックコメントの結果公表(HP等)

2 令和3年度の主な取組（予定）

(1) 熊本連携中枢都市圏における脱炭素ロードマップの策定

- 環境省補助を活用し、「(2050年を見据えた)2025年までの熊本連携中枢都市圏脱炭素ロードマップ」を策定。
- 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画の先導的事業「地域エネルギー事業の面的推進と災害時電力の確保」や共同推進事業③「公共施設等による率先した省エネ・蓄エネ・再エネの推進」を着実に推進。

(2) 熊本連携中枢都市圏における地球温暖化対策推進シンポジウムの開催

- 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画について住民、事業者等への積極的な周知を図るとともに、極めて高い削減目標を達成していくため、行政、住民、事業者等のそれぞれの役割の確認と着実な目標達成のために必要な仕組みづくりを考えるシンポジウムを開催。

(3) 熊本連携中枢都市圏における共同推進事業の検討

- 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画の重点取組として掲げている共同推進事業①～③について、「熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画連絡会議」等を適宜開催し、共同事業の企画や立案、共同実施に取り組む。

2 令和3年度の主な取組（予定）

(4) 熊本連携中枢都市圏の各市町村における新規施策の検討

- 都市圏の各市町村の地域特性や都市圏共同策定による3つの効果で掲げている「施策の補完効果」、「施策の波及効果」、「施策の共同実施による推進効果」などを踏まえ、新規施策を検討。

(5) 熊本連携中枢都市圏における温室効果ガス排出量の算定

- 地球温暖化対策の推進に関する法律で公表が義務付けられている「温室効果ガス排出量」について、国の特別交付税を活用しながら（連携によるスケールメリットも活かしながら）、熊本連携中枢都市圏全体で一括して算定業務を行う。
- また、本計画における温室効果ガス排出量の算定年度は、3年度前となることから、より早期な算定手法を検討。

(6) 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画推進に関する意見聴取委員会の開催

- 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画の策定後に、「熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画推進に関する意見聴取委員会」を新たに設置。
- 令和3年度の主な取組（予定）として掲げている事項等について、適宜意見を聴取し取組に反映。

【参考】 熊本連携中枢都市圏における脱炭素ロードマップの策定

- <狙い> 1. 計画の先導的事業「地域エネルギー事業の面的推進と災害時電力の確保」を実現するためのロードマップ策定。
2. 環境省が2050年に向けた地域の脱炭素ドミノの拡大のために、先行モデルケース創出を予定。
そのモデルケース(ドミノスタート)に選定されるためのアピール。

環境省補助事業を活用した、「熊本連携中枢都市圏における脱炭素ロードマップ」の策定

<目指すもの> 2050年を見据えた、

2025年までの熊本連携中枢都市圏公共施設の脱炭素の実現(のためのロードマップ策定)

<活用補助(予定)> 「再エネの最大限の導入の計画づくり及び地域人材の育成を通じた持続可能でレジリエントな地域社会実現支援事業」
(環境省3次補正予算) 10/10補助事業(予定) (次ページ)

申請者: 連携中枢都市圏18市町村、 事業年: 令和3年度中(単年度)

<事業内容(案)>

● 電力需給調査

- ・18市町村の公共施設の使用電力
- ・連携中枢都市圏の再エネ電力 等

● 脱炭素実現スキームの検討

- ・再エネ発電事業者との協議
- ・需給調整のための手段 等

※詳細については、今後公表される補助要綱をもとに18市町村で協議

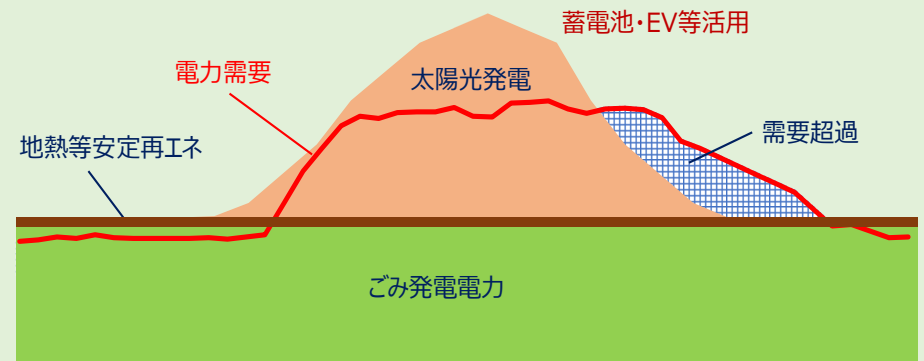


図. 電力需給調整のイメージ

【参考】 熊本連携中枢都市圏における脱炭素ロードマップの策定

1) 地域再エネ導入を計画的・段階的に進める戦略策定支援

地域への再エネ導入目標の策定や再エネ導入促進エリアの設定における合意形成等を支援します。

1. 事業目的

地方公共団体における2050年までの二酸化炭素削減目標を見据えて地域への再エネ導入のプランを明確にすることに加えて、再エネ導入を促すエリアの設定に係る合意形成等を支援することで、地域再エネの最大限の導入を図る。

2. 事業内容

① 2050年を見据えた地域再エネ導入目標の策定支援

中長期的に脱炭素化を図り持続可能でレジリエントな地域を実現し、地域循環共生圏を構築するため、長期目標として2050年を見据えて、どの再エネを、どれくらい、どのように導入し、有効活用するかについて、地域全体で合意された目標を定めるための調査検討や合意形成を支援する

② 円滑な再エネ導入のための促進エリア設定等に向けたゾーニング等の合意形成支援

地域が主導し、地域が裨益する円滑な再エネ導入が期待できるエリアである促進エリア設定等に向けたゾーニング等の取組と、それに向けた調査検討や、地域住民等による合意形成等を支援する。

3. 事業スキーム

- 事業形態 間接補助（定額）
- 補助対象 地方公共団体
- 実施期間 令和2年度

4. 事業イメージ



【参考】 熊本連携中枢都市圏における地球温暖化対策推進シンポジウムの開催（イメージ）

- ・熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画について住民、事業者等への積極的な周知を図るとともに、極めて高い削減目標を達成していくため、行政、住民、事業者等のそれぞれの役割の確認と着実な目標達成のために必要な仕組みづくりを考えるシンポジウムを行う。
- ・このシンポジウムの成果として、行政、住民、事業者等が主体的かつ一体となって目標達成に向け取り組む仕組みづくり（地球温暖化対策関係者会議の設置等）を発議することを目指し、これを受け、熊本連携中枢都市圏における地球温暖化対策を強力に推進していく。

＜熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画の概要＞

- ・対象区域：熊本連携中枢都市圏を構成する18市町村
- ・計画期間：令和3年度から令和7年度の5年間
- ・温室効果ガス削減目標：基準年度（2013年度）

目標年度	削減目標
2025年度	33%以上削減
2030年度	40%以上削減
2050年度	温室効果ガス排出実質ゼロ

＜課題＞

温室効果ガス削減目標の達成のためには、各主体（住民、事業者（産業界など）、行政）が一体となって取り組む仕組みづくりが必要。

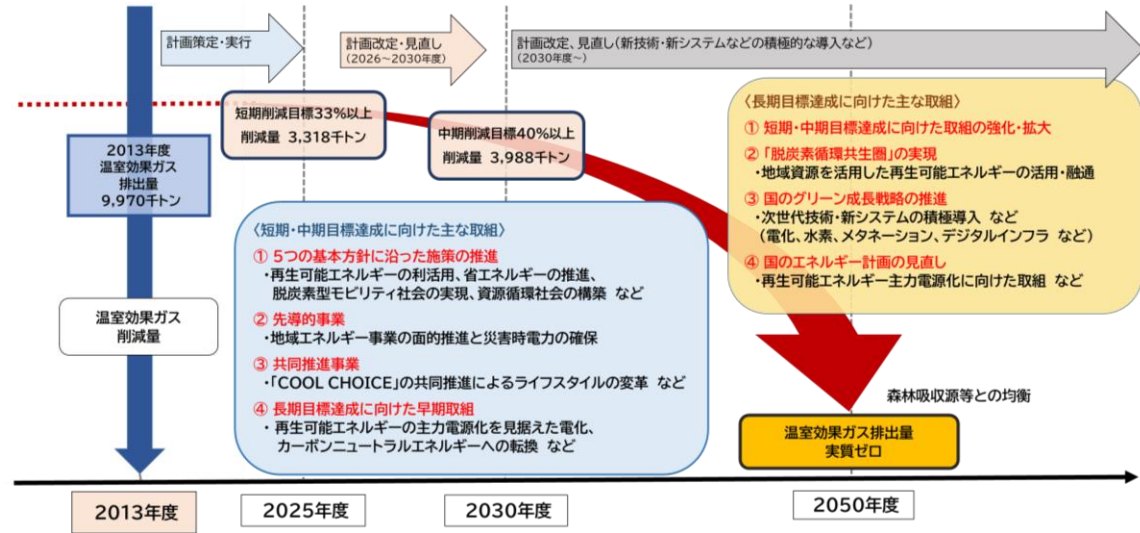


図. 温室効果ガス削減に向けたロードマップ

令和3年度

令和4年度以降

・シンポジウムの開催

熊本連携中枢都市圏の各首長、住民、事業者に呼びかけ、計画の着実な推進と経済界などのステークホルターを巻き込みながら地球温暖化対策に取り組む仕組みづくりを検討。（地球温暖化対策関係者会議等の設立の発議など）



- ・地球温暖化対策関係者会議等の設立、事業検討
 - 地球温暖化対策関係者会議等を組織し、構成員等で行う。
 - また、事業者ごとの検討部会等を立ち上げ、まずは、2030年度の削減目標に向けた取組と整合を取りながら地球温暖化対策の検討を行う。

- ・地球温暖化対策関係者会議等における事業推進（例）
 - ・プラスチックスマートキャンペーン
 - ・エコドライバープロジェクト
 - ・「COOL CHOICE」普及啓発キャンペーン
 - ・地球温暖化対策イベントの開催
 - ・脱炭素社会に向けた普及啓発
 - ・企業取組事例の共有及び紹介 など

3 令和3年度のスケジュール（予定）

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	令和3年度						
							9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
① 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策 実行計画策定（～令和3年3月）	策定												
② 熊本連携中枢都市圏における脱炭素 ロードマップの策定		補助申請			ロードマップ検討								
③ 熊本連携中枢都市圏における地球 温暖化対策シンポジウムの開催			企画・立案						開催				
④ 熊本連携中枢都市圏における共同 推進事業の検討			企画・立案				各市町村の予算要求時期までに事業内容を決定						
⑤ 各市町村における新規施策の調査		施策調査											
⑥ 各市町村における新規施策の検討			企画・立案										
⑦ 熊本連携中枢都市圏における温室効果 ガス排出量の算定						算定手法検討	・算定業務						
⑧ 熊本連携中枢都市圏18市町村担当者 会議							適宜開催						
⑨ 熊本連携中枢都市圏連絡会議						共同推進事業やシンポジウムの企画内容を共有	第1回	温室効果ガス排出量の算定結果の共有			第2回		
⑩ 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策 実行計画推進に関する意見聴取委員会						共同推進事業や進捗管理に関する意見聴取	第1回	温室効果ガス排出量の算定結果に関する意見聴取			第2回		
				定例議会			定例議会			定例議会			定例議会